



うらとえ

4



市の人口

人口 114,334人 (+3人)
 男 55,798人 (-9人)
 女 58,536人 (+12人)
 世帯数 48,311世帯 (+19)
 平成29年2月末現在

今月のラインナップ

P2-5 所信表明
 P6-7 特集 浦添市の生涯学習
 P8-9 まなびフェスタ
 P16-17 ROAD~輝く人たち~
 No010





※完成予定図



浦添市平成29年度所信表明

「浦添市が主役」、「市民が主役」、「子どもが主役」

～浦添の持続的発展の原動力となる「3つの主役」～



第180回浦添市議会定例会が2月27日(月)から3月24日(金)まで開会されました。松本哲治市長は、これまでの取り組みの成果と、平成29年度へ向けての方針について所信を表明しました。

平成29年度所信表明について、主な内容を抜粋して掲載します。

「浦添市が主役」、「市民が主役」、「子どもが主役」と、この3つの主役が、互いに相乗効果をもたらし、かつ循環する社会をしっかりと構築していくことにより、「いつまでも住みたくなる誇り高き浦添市」を築き、浦添市の持続的発展を実現してまいります。

市民の皆さま、地方は、そして浦添市は、これからが踏ん張りどころです。一番身近にある、一番大切な「ふるさと浦添」のすばらしい未来に向かって、共に力強く邁進していきましょう。

「浦添市が主役」

浦 添市は、那覇空港及び那覇港から近距離の位置にあり、物流機能等の観点から絶対的な地理的優位性を有しております。また、「西海岸開発」と「牧港補給地区跡地開発」が一体となった国際的リゾート地の形成および「てだこ浦西駅周辺開発」における環境に配慮した「スマートシティ」の形成など、県内でも極めてポテンシャルの高い開発計画が予定されており、更にクルーズ船パークの早期整備など浦添市の強みと魅力を最大限に活かしていくことにより、これからは「浦添市が主役」となって沖縄の未来を牽引してまいります。

また、「浦添市が主役」のまちは、「雇用」を生み出し、誰でも安心安全に暮らせる社会、生きがいと誇りの持てる社会をつくってまいります。そして、「浦添市」は「市民」を大事に守り育ててまいります。

「市民が主役」

ま ちは生きています。「市民が主役」となって生きています。

人と人との繋がりは地域力を高め、地域の問題を解決し、まさに新たな息吹を与えます。「市民が主役」のまちは、「市民」が原動力となり「浦添市」を力強く育ててくれます。

浦添市は「市民が主役」の社会をつくっていきます。

誰もが安心安全で平等に暮らせる社会、心身ともに健康で生きがいの持てる社会、そして喜びと幸せを実感できる社会をつくっていきます。そして「あなただのワクワク」を応援していきます。



「子どもが主役」

浦 添市の成長には、子ども達の健やかな成長が欠かせません。浦添市の未来は、子どもたちが担っています。

「子ども達」が将来「浦添市」を大きく育ててくれます。

子どもたちのふるさととは「浦添市」です。子どもたちは、ふるさと「浦添市」でたくましく育ち、大きく羽ばたいていきます。子どもたちの未来は無制限で、夢のある未来です。浦添市は「子ども」を温かく守り育て、全力で応援していきます。

「浦添市」は、「子どもが主役」のまちをつくっていきます。

子どもたちが生まれ育った環境に影響されることなく、心身に健全に育つ環境をつくってまいります。

子どもたちが未来へ羽ばたく環境をつくってまいります。

子どもたちが安心して生まれ育つ環境をつくってまいります。

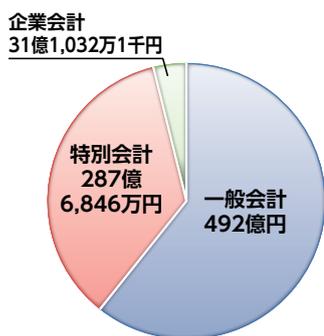
「新年度予算について」

本 市における財政課題といたしましては、国民健康保険事業特別会計の赤字解消、沖縄都市モノレール延長整備事業の本格化に伴う財源の確保等がございます。

このような厳しい財政環境のもと、限られた財源で最大の投資効果が得られるよう、新年度の予算を編成いたしました。

平成29年度予算は、一般会計において492億円、特別会計において287億6846万円、企業会計において31億1032万1千円となっております。

平成29年度予算



平成29年度の主な取り組みを 「3つの主役」に基づいてご紹介します。

「浦添市が主役」に 関する取り組み

沖縄都市モノレール延長事業については、沖縄自動車道を結ぶ交通結節拠点を形成し、沖縄県、那覇市、沖縄都市モノレール株式会社とともに事業推進に努めます。

駅周辺のまちづくりについては、駅周辺の大規模公園における官民連携のパークマネジメントに取り組みとともに、駅周辺のエリアマネジメントの促進に向けて検討し、駅を中心としたまちづくりに取り組みます。

浦添前田駅周辺地区については、浦添グスクの麓に誕生する新たな玄関口として、観光客をはじめとした来街者溢れる賑わいが創出できるよう、魅力あるまちの形成に取り組みます。

てだこ浦西駅周辺地区については、総合交通結節機能を活かした東の玄関口として、分散型エネルギーシステムを導入したスマートシティー型の土地区画整理事業を進めます。

西海岸開発の那覇港浦添ふ頭地区の第一ステージ事業都市機能用地は、既存の沖縄観光にない新たな付加価値をもつ、賑わいとゆとりのある質の高い都市リゾート形成を目指します。

第二ステージ事業となるコースタルリゾート地区は、西向きビーチ、大型クルーズ船バース、マリナーの実現に向けてより魅力のある国際観光交流拠点を目指します。

カーミージー地区は、サンゴ礁群と砂浜が残る空寿崎（くうじゅざき）周辺の海岸利用空間の創出のための海浜公園の計画策定と、豊かな自然環境を守り継ぐための里浜条例の制定に向けて取り組みます。

牧港補給地区は、「人・海・文化を活かした国際的エンターテインメント都市」をコンセプトに、浦添の未来を拓く空間の実現に努めます。

観光振興計画については「浦添市観光振興計画」を策定し、本市の魅力を広く伝え、来街者で賑わう活力ある都市を目指します。

産業振興については、「浦添市創業支援事業計画」に基づき、創業支援の強化や、事業者への支援を図ります。また、「企業立地・雇用施策方針」を策定し、産業振興と雇用拡大に向けて取り組みます。

「市民が主役」に 関する取り組み

「ワクワクするてだこのまち」の実現に向けた「市民の夢応援プロジェクトまちづくりプラン」を実施します。

医療・介護においては、医療情報の提供や相談また入院から早期かつ円滑な在宅支援ができるように、浦添市医師会および各関係機関等との連携体制整備に努めます。

地域での**認知症ケア体制**として、認知症高齢者等の見守りSOSネットワークの構築、相談への早期対応、認知症カフェ等のつどいの場の設置等により、認知症に関する知識の普及・啓発を図り、介護負担の軽減に繋

が
る
よ
う
取
り
組
み
ま
す。

「子どもが主役」に

関する取り組み

待機児童解消のため認可保育

所や小規模保育事業所等の整備
および保育士確保策を行い保育
サービスの質的・量的充実に取
り組みます。併せて認可外保育
施設を利用する多子世帯に対し、
保育料の負担を軽減する支援を
行います。

幼稚園では、預かり保育およ
び時間延長保育を全園で実施し、
加えて3年保育、幼稚園給食を
浦添幼稚園および牧港幼稚園に

お
い
て
先
行
実
施
し
ま
す。

学童クラブについては、運営

に対する支援を継続し、公的施
設の整備により、放課後の児童
の健全育成を推進します。

また、情報教育につままして

は、ICT機器の整備とIT
指導員、ICT支援員の派遣
を推進することで、機器を有効
に活用した「わかる授業」を展
開し、児童生徒の興味関心を高
め、さらなる学力向上と、モラ
ル教育の充実を図ります。

子どもの貧困対策については、

各地域の現状を把握し、関係機
関と情報を共有し、居場所運営
の支援を行います。子ども達が

自立できるよう学習支援や所得
制限付で学校給食費を半額とす
る取り組みを、継続します。

児童虐待の早期発見と虐待防

止の取り組みとして、要保護児
童対策地域協議会の機能強化を
図り、広報啓発を実施、複雑多
様化する相談に応える相談員を
配置し、適切有効な対応を行
います。

※所信表明全文は、市ホーム
ページに掲載していますので、
ご覧ください。



▲ホームページは
こちら

その他の主な施策

- 港川小学校施設内への学童クラブ室建設工事
- 沢岷小学校の教室増築工事に係る実施設計
- 浦添小学校屋内運動場改築事業
- 「浦添市中小企業・小規模企業振興基本条例」の活用と浦添市産業振興ビジョンの策定
- 学力向上施策「学力向上推進プロジェクト」を基に、市独自の取り組みの充実
- 中学生海外短期留学生派遣事業の充実
- 未来へ翔たく太陽っ子育成事業
- 「浦添市スポーツ推進計画」に基づき、市民が気軽にスポーツ活動が行える環境整備
- 市民の健康づくりの推進
- 日本脳炎ワクチンの全額公費負担
- 障がいのある方への支援
- 母子及び父子家庭等医療費助成での窓口申請が不要となる「自動償還制度」を新規導入
- 災害時に市内全域に音声・文字・画像等の情報を伝達・収集する情報基盤の整備
- 納骨壇と合葬室を併せ持つ施設型共同墓の整備
- 新一般廃棄物処理施設整備推進室の設置
- 市民との意見交換の機会を積極的に設ける

太陽とみどりにあふれた
国際性豊かな文化都市

まち
“ただこの都市” 浦添市



■特集 浦添市の生涯学習 いつもと違う毎日へ

一人一人が
豊かな人生を
送るために

私たちは日常、人との会話

や、祖父母や親の知恵などから様々なことを学んでいます。それが学校教育とは全く関係ないことでも、新しい自分を気付かせるきっかけとなり、いつもと違う毎日がやってきます。「学び」によって人生を変えること、それが「生涯学習」です。浦添市では現在、「いつでも、どこでも、だれでも参加できる生涯学習活動」のイベントであるまなびフェスタを毎年開催しています。

その他、学習環境づくりでは、放課後子ども教室を開催し、キーパーソンづくりとして、ただこ市民大学を運営。「子どもから大人まで」を対象とした多様な生涯学習を通じて、「学び」を地域に還元し、様々な貢献ができるよう取り組んでいます。

心を豊かにする生涯学習。

あなたの毎日を特別なものに変えてくれるに違いありません。



入学したきっかけは 「住んでいる沢岬の事をもっと知りたい」 という興味でした

沢岬アマウエーダ同好会 くによし きよし 國吉 清 さん(66)

平成24年にてだこ市民大学に入学し、沢岬の「アマウエーダ」の再現に尽力した。平成26年には約70年ぶりの再現となるアマウエーダの初披露を行い、地域の文化継承に大きく貢献。

沖繩に古くから伝わる古謡「おもろさうし」はご存知ですか。浦添市の沢岬にも「アマウエーダ」という古謡があるんですよ。

地域で自治会活動を通して、地元沢岬について色々興味湧いてきたその時、いろんな人と地域に密着して学ぶことができる「てだこ市民大学」を知りました。すこしリラックスしながら講座などを受けるのかなと思っていたのですが、卒業研究発表があるのと知った時は、そこまでやるのかと少し驚きました。入学後、卒業研究のテーマを何にしようかと考えていた時、気になったのは沢岬の歴史についてでした。そこでテーマ探しに入ったのですが、仲良くなった高齢の自治会員から、「アマウエーダ」のことを耳にしました。話を聞くと、その人の母親がよく口ずさんでいたそうで、それはだいたい昔から謡われていたとの事でした。

興味をそそられた私は、自治会が発刊した『字誌たくし』やおもろ等の古謡の関係資料を調べました。その中で、アマウエーダは稲作の行程をうたにしたもので、約500年以上も以前

からうたわれる『伝統行事』であったと知りました。稲作が始まる時、一大イベントとしてこのうたが昔から謡われていたと知った時、『これは地域の宝として残したい』と思ったんです。そのことを自治会関係者に話すと、皆さんすぐにやる気を出してくれて、研究や練習にとでも協力してくれました。そうやってできたのがアマウエーダ同好会。今では敬老会の時期に合わせて練習しています。

てだこ市民大学を卒業後、念願の「アマウエーダ」を敬老会で披露することができた時は感無量でした。約70年ぶりの再現という事で新聞にも取り上げてもらい、再現の試みを通して地元の誇りや思いを感じる事ができました。

ただ、「アマウエーダ」にはまだ分からない点もあり、今後どのように発展伝承するか、といった課題もあります。地域の人々の思いや同好会会員の主体性も大切にしながら、後世につなげていけたらと思っています。

出前講座のお知らせ

市では、市民団体などが主催する集いに市の職員が講師として出向き、市政や専門知識を活かした実習などを行う出前講座を行っています。

市の取組や生活に関することなど様々な分野の講座があります。

地域活動に仲間同士や学校でご利用ください。

利用条件

市内在住、在勤、在学の
10人以上の団体

講座

健康・福祉、スポーツ、くらし・環境、教育・文化、まちづくり、市政、施設案内など

費用 無料

私たちが目指すのは 市民と行政の 「協働まちづくり」です

浦添市教育委員会 生涯学習振興課

いしざか
課長 石坂 ひとみ さん



学ぶきっかけは人それぞれで、私たちはそれに合った学びの場を自ら進んで選んでいます。「生活の中で何かを学び、これからの生活に生かすこと」それが生涯学習です。

学んだ成果は個人にとどまらず誰かに見てもらいたい、伝えたい、役に立ちたい。すべて循環します。「それいいね」や「こうした方がいいんじゃない」という声により励まされ、一層頑張れます。

まなびの成果を正しく評価できる社会にしていきたいものです。

浦添市教育委員会では、様々な事業で皆さんの学習活動をお手伝いしています。ぜひ気軽にお声かけください。

—学び合う楽しさ 広がる笑顔
 みんなで創る地域の未来—

まなびフェスタ浦添2017



ボーイスカウト体験
 こぼしがわ ゆうき
小橋川 侑生くん
 さわ
 (妹) **紗羽**ちゃん

電池と紙で駒を作ったけど、バランスが難しく、すぐ回らなくなった。でも、いろんなコマを作ってうちによく回るようになってとても楽しかった！カラフルなコマもいっぱい作ることが出来たよ！
 皆と長く回す勝負をしたよ。紗羽は皆の中で一番長く回っていたからすごかった！

- ①先生から三線を習いながら、皆と息を合わせて演奏
- ②初めて作ったけど、上手にできてニコリ
- ③飛ぶ種つくりで、作った自信作を友達とどこまで飛ばせるか勝負
- ④息を合わせて、声をかけながらの巨大けん玉
- ⑤てだこ市民大学生による卒業研究発表会で、積極的な質疑応答
- ⑥平和学習で習ってきたことを、緊張しながらも発表
- ⑦開会式を見事な演奏で飾った、ラルゴギターアンサンブルの皆さん
- ⑧子どもたちが多くの観客の前で、緊張しながらも見事に演舞

充実した「学び」の一日

浦 添市では、教育の日関連事業として「まなびフェスタ」を開催しており、いつでも、どこでも、誰でも参加できる生涯学習活動の普及・啓発を目的としています。

今年もまなびフェスタをただこホールを会場として2月25日（土）に開催。たくさんものづくりコーナーや、大規模な学童まつりなどが行われ、子どもたちはやりたいことが盛りだくさん。「次あっち行こう!」と言って親の手を引っ張り、楽しんでる姿が多くみられました。大人たちも、子育て市民講座や中学生による平和交流事業の報告などを聞き、子育ての知識や平和の尊さを考えさせられるきっかけとなりました。

様々な講座を通して、普段学ぶ機会のないことを老若男女問わず学べる一日となったまなびフェスタ。

見て、聞いて、実践して学ぶ場に、あなたも来年参加してはいかがでしょうかですか。



⑦



⑤



⑧



⑥



中学生平和交流事業報告

ひがりゅうたろう
比嘉 隆太郎さん

沖縄戦は歴史で学んだことがあるんですけど、戦争の歴史などを改めて学ぶほど、今まで以上に戦争の恐ろしさを知りました。そして「戦争は絶対起きてはいけない」と強く思いました。

発表では緊張しましたが、頑張って発表し、皆さんに大きな拍手がもらえたときは嬉しかったです。



昔遊び体験

やまぐち はつこ
山口 初子さん

昔遊びをしていると、記憶がよみがえってきてとても楽しかったです。私が小さいときは今と比べて何もなかったの、アダンなどで遊ぶ昔遊びコーナーは今後も続けてほしいですね。

発想力も身につくのでとても楽しいですよ。子どもたちにもぜひ体験してもらいたいです。



森の小さなカガク教室

おおしろ ゆうと
大城 優音くん

植物の事、種の事をいっぱい勉強できてよかった！今日は、グライダーのように飛ぶ種を学んで作ったけど、うまく飛ばなくて難しかった。

でも、お父さんや周りの友達と一緒に頑張って、最後はうまく飛んだよ。うまく飛んだ時はとてもうれしかった！

話題がいっぱい!
なかゆくい



2/18(土) 異国の文化や 遊びなどに触れ国際交流

中央公民館で開催された『グローバルカルチャーフェスタ』では、11か国のALT(外国人指導助手)の皆さんが、それぞれの国の文化や歌、遊び、食べ物等を紹介しました。会場を訪れた子どもたちは、初めて触れる異国の文化に興味津々の様子で、積極的にALTに話しかけ体験し、日本との違いに驚きの連続でした。舞台では、ゆいゆいキッズの迫力ある演舞や、ALTによる伝統的な踊り・アコーディオン演奏・美しい歌唱が披露され、見て、聞いて、話して、触れて、笑顔で国際交流を楽しみました。



3/21(火) 未来の自分へ 3ヶ月健康チャレンジ運動

琉球調理師専修学校の職員10人と生徒31人が、昨年11月から1月までの3ヶ月間、健康チャレンジ運動に取り組み、その結果18人が減量に成功しました。川畑校長は、「体重計にのる習慣が大事で、意識づけが継続の秘訣です。健康のため今後も続けていきたい」と、学校全体で健康づくりの意識を高めることができたことを力強く報告しました。一人では継続が難しい人は、仲間と一緒に続けることで大きな成果につながります。みんなと一緒にチャレンジしてみませんか?



3/2(木) 電子申告e-Taxを体験

松本市長が個人番号カード(マイナンバーカード)を利用した税の電子申告[e-Tax]を体験しました。e-Taxは、インターネットを利用して確定申告等を行うシステムで、税務署に出向くことなく、自宅や職場で申告ができます。国税庁ホームページ上で確定申告書などを作成し、オンラインで税申告ができるものとなります。今年の手続きからマイナンバーの記載が必要になりましたが、電子申告を行えば本人確認書類の提示または写しの提出が不要となります。次回の申告から利用できるように準備しましょう。



3/20(月) 文化芸能をもっと身近に 「村回り組踊」

沖縄が世界に誇る伝統芸能「組踊」をもっと身近に感じてもらい、普及および地域交流を目的に無料上映会が経塚ゆいまーるセンターで開催されました。上映は琉球舞踊から始まり、組踊の演目は組踊の創始者、玉城朝薫の代表作『執心鐘入』が披露されました。会場は開始前には満員となり、立ち見をする人もいほど盛り上がりを見せました。参加者は「初めて組踊を見て、会話の字幕も出て分かりやすくとても楽しかった。また来年も来てほしいです」と伝統芸能を堪能していました。



3/15(水) 誰でも弾ける、 素晴らしい音色を披露

中央公民館のサークル「琉球かれん」の演奏が、市役所1階でありました。サークルに通う9人が日頃の練習の成果を披露し、琉球かれんが発する重厚な音色に、ロビーにいた市民は耳を傾けて楽しいひと時を過ごしていました。米須清二郎さんは、「老若男女を問わず、歌いながら楽器演奏ができる喜びを感じてほしい」との想いで琉球かれんを開発。サークルの皆さんは皆さんに心地よい音色を届けるため中央公民館で毎週水曜日に練習しています。また次回の演奏会をお楽しみに♪



2/17(金) 私たちが発信する「浦添市の魅力」

市内小学生が市民憲章を実践し、そこから感じたことを作文にまとめたコンクールの表彰式が、市役所で行われました。最優秀賞は前田小学校の平良菜都さんの「ボーイスカウト活動を通して」と、仲西小学校の与那覇乃野華さんの「もっと広めたい浦添市の特産品」で、優秀賞の6人と合わせ計8人の児童へ表彰が行われました。与那覇さんは「市内のスイーツがこんなにおいしかったことに気づき、もっと多くの人に知ってほしかったので書きました。今後もスイーツめぐりは続けたいです」と笑顔で語りました。



3/11(土) 思いはそれぞれ 浦添市創業・ビジネスコンテスト

「若さ」と「活気のある」浦添市では、起業する人たちへ支援する事業を計画しています。それが「浦添市創業・ビジネスコンテスト」であり、最終審査がピースクエアで行われました。審査会場は、張り詰めた緊張感に包まれる中、8人のプレゼンターは短い時間の中でしっかりと熱い気持ちを伝えました。コンテストでは宮里護佐丸さんの「摂食・嚥下障がい者のための介護食宅配事業」が最優秀賞に輝き、優秀賞には松川友樹さんと桃原教子さんのプレゼンテーションが選ばれました。会場はプレゼンターの熱い思いに大きな拍手で称えました。

ハイサイ はこちら市長室!

「おめでとう春」

実はこのコラムの締め切りは毎月10日となっているのですが、ご存知のように去る2月12日には市長選挙があり、その直前がコラムの締め切りとなってしまうました。選挙の結果はまだわからないなかで3月号のコラムを執筆しておくわけにもいかず、結局3月号は休みをさせて頂きました。おかげ様で今回の4月号からまたコラムを再開することができました。これからの4年間、お付き合いの程よろしくお願ひ申し上げます。

さて、先日、自分自身の卒業式から実に34年、母校である仲西中学校の卒業式にお招きをいただきました。校歌と制服と運動場以外はすっかり当時とは変わってしまった母校でしたが、まだあどけなさが残る卒業生の、晴れ晴れしさと寂しさの入り交じった表情を見て

いると、私もこんな風に見守られながら巣立ったのだらうと想いを馳せました。厳粛さの中にも祝福と優しさのこもった曲をバックに、それぞれの思い出とメッセージの込められた祝辞や挨拶が続き、そして、旅立ちの歌。たくさんのご家族や先生方の目にも涙が溢れていました。不思議な事に、自分が当事者だったあの頃よりも感動している自分がいました。

私の場合、歳を重ねるにつれ確実に涙もろくなっています。別に自分の子どもが参加しているわけでもないのに、卒業式や結婚式に参加して感動で胸がいっぱいになってしまふ事が多くなりまして。気を付けないといけませんね。

さて、季節はめぐり芽吹きの春がやってきました。新しい学校へと進学する人。新社会人として就職する人。新しい挑戦へと足を踏み出す人。今



浦添市長 松本 哲治

は少しだけお休みを必要としている人。とにかく全ての人に新しい春はやってきます。

最後にこの春に新たな旅立ちへ向かう全ての若者たちへ、私が高校卒業時に恩師から送られた言葉を贈ります。

「この世は真つ黒な深海である。自ら光り輝かなければ、何も見えない」



市長とゆんたくランチのお知らせ
 日時 4月25日(火)
 正午～午後1時
 場所 市役所9階展望ロビー
 ※お弁当と飲み物は各自でご準備ください

問い合わせ
 秘書課 ☎(876)1234
 (内線2563)

文化課発信 うあひー ありんくりん 第25回

～ 発掘調査の楽しさ ～

私たち文化課は業務の一環として発掘調査を行うことがあります。今回はその中で経験する楽しさについて、国指定史跡「浦添城跡」を例にお話しします。

浦添城跡は中山（沖縄本島中部）を勢力下におく支配者の拠点と考えられているグスクですが、城壁の石積みは戦前から戦後にかけて土木建築用の部材として持ち出されたためほとんど残っていません。城壁の位置については地形図や戦前の航空写真などで大まかに見当をつけることはできますが、実際にどこに巡っていたかを明らかにするためには発掘調査を行う必要があります。

しかし、発掘前の現地は木が生茂りジャングルのような状態です。そのような中、鎌一丁を手に現地へ分け入って、城壁が残っている可能性の高い場所の予測を立てていきます。①はその時の写真で、急な斜面に人の頭ぐらいの石がゴロゴロしていますね。予測を立てるにあたっては、このような「城壁が崩れた痕跡かもしれない石」などを手掛かりにしていきます。②の写真はこのあたりの場所を実際に発掘して確認することができた城壁です。現地の状況を観察して予測を立て、発掘を行い、自分の予想通りの場所に城壁が出てきた時はガッツポーズをしたくなるほど嬉しくなります。「この仕事をやってよかった！」と思える瞬間です。



①鎌一丁で分け入る!



②城壁発見!

問い合わせ 文化課 内線6214・6217



ジェレミー・エックスタイン
Jeremy Eckstein
2015年8月から国際交流員として、
浦添市役所国際交流課に配置される。
米国フィラデルフィア出身
原文・和訳:ジェレミー・エックスタイン

建国の始祖だが、大統領ではない

ベンジャミン・フランクリンという人物は、アメリカ人なら誰もが知っている人物です。多くの日本人も彼の名前ぐらいは知っていると思いますが、彼が何をしたのかは分かりますか？

今月は、アメリカの建国の始祖であるにも関わらず、大統領にはならなかったベンジャミン・フランクリンを紹介したいと思います。

ベンジャミン・フランクリンは、1706年1月17日にイギリス領北米植民地、マサチューセッツ湾直轄植民地ボストン(現マサチューセッツ州・ボストン市)で生まれました。10歳で学校教育を終え、12歳の時に活版印刷業者だった兄の弟子になりました。

仕事を通して「自由」への意識を高めた彼は、「言論の自由がなければ、市民の自由は存在しない」と兄の新聞に書きました。その後、17歳の時に許可を得ずに兄の弟子をやめ、フィラデルフィア市へと奔りました。

フィラデルフィアでは同じく印刷業をしていたのですが、ペンシルベニア州知事の命令でロンドンに行き植字工として働いた後、帰国後はまた印刷業を再開。その頃、アメリカで初めて誰でも無料で使える図書館をフィラデルフィア市で創設しました。また、アメリカで初めての消防局と動物園、フィラデルフィア・アカデミー(後のペンシルベニア大学)も創設したほか、米国哲学会を設立しました。

そして、年を重ねたフランクリンは、印刷業から引退し名高い政治家になりました。彼は、アメリカの権利章典や憲法の制定に大いに関与し、アメリカ大陸会議郵政長官、ペンシルベニア州知事、在仏アメリカ合衆国全権公使、在スウェーデンアメリカ合衆国全権公使といった役職を務めました。

フランクリンは同時に科学にも興味があり、色々な実験をしました。特に電気に興味を持ち、1752年には雷を伴う嵐の中で凧をあげ、雷が電気であることを証明した実験が一番有名なはず！

アメリカはフランクリンから多大な恩恵を受け、国内ではすごく大事な人物として知られ、その肖像はアメリカの100ドル紙幣に使われているほどです。しかし、フランクリンは、大統領にはなりません。とはいえ、ベンジャミン・フランクリンがいなかったら、現在あるようなアメリカは存在しなかったと思います。

A Founding Father, But Never a President

Benjamin Franklin is a historical figure known to every American. I think that a lot of Japanese people have probably at least heard his name, but do you know about the things that he did? This month, I would like to introduce you to a man who, despite his role as a founding father of the United States, never became president: Benjamin Franklin.

Benjamin Franklin was born on January 17th, 1706 in British controlled Boston, in the Province of Massachusetts Bay (modern day Boston, Massachusetts). He finished school at the age of 10, and at the age of 12 became apprentice to his older brother who was a printer. Through his apprenticeship, he enhanced his awareness of the concept of "freedom" and wrote in his brother's newspaper, "[There can be] no such thing as public liberty without freedom of speech." Later, when Franklin was 17, he quit his internship without the blessing of his brother and ran away to Philadelphia.

In Philadelphia, Franklin again found work as a printer, but then went to London by order of the Governor of Pennsylvania to work as a typesetter. Upon returning to Philadelphia, Franklin returned to his work as a printer. Around that time, Franklin conceived of America's first free lending library in Philadelphia. Furthermore, in addition to creating America's first fire department and zoo, Franklin established the Philadelphia Academy (which would later become the University of Pennsylvania) and the American Philosophical Society.

As he grew older, Franklin retired from printing and became a well-respected politician. In addition to having a large influence on the creation of the Bill of Rights and the United States Constitution, through his life Franklin also held the offices of U.S. Postmaster General, Governor of Pennsylvania, Ambassador to France, and Ambassador to Sweden. At the same time, Franklin had great interest in science and performed a variety of experiments. He was especially interested in electricity and, in 1752, performed perhaps his most famous experiment; flying a kite during an electrical storm, Franklin proved that lightning is in fact electricity!

The United States owes a lot to Benjamin Franklin. He is known as an important historical figure and his portrait even appears on the face of the 100 dollar bill. Though he never became president, I do not think that the America we know today would exist if not for Benjamin Franklin.

てだっ子 STUDIO スタジオ

生まれてきてくれて
ありがとう♡



みやぎりま 宮城 璃茉ちゃん(0歳) 沢岫在

寝返り
できたよ♡



いしかわ かな 石川 愛ちゃん(0歳) 前田在

仲良し
兄妹です♡



きんじょう けい 金城 佳ちゃん(3歳)
美憂ちゃん(2歳) 伊祖在

「てだっ子STUDIO」写真募集

- 日頃の子どもの写真を郵送または画像データをメールで毎月月末までに送付してください。窓口へ直接提出も可。集合写真は不可。
- ※被写体の子どもの氏名(ふりがな)・年齢(0か月,1歳など)・居住地区(安波茶・伊祖など)一言コメントの記入を忘れずに!

〒901-2501 浦添市安波茶1-1-1
浦添市役所 国際交流課
☎(876)1234(内線2613・2614)
E-mail:kokusai@city.urasoe.lg.jp

浦添市消防本部 ☎(875)0105

■患者等搬送事業について

浦添市内の民間事業者による、搬送用自動車を用いた患者等の搬送業務に対する、認定基準および指導基準を定めました。

新規事業を予定されている事業者は、要綱をご確認の上、申請をしてください。

※詳細は、市ホームページをご覧ください。

■救急法講習会(普通Ⅰ)

「助けたい」

思いをワザに 救急法Ⅰ

内容 成人に行う心肺蘇生法、AEDの使い方、止血法、異物除去など

日時 4月15日(土) 午後1時～午後4時

場所 市消防本部 体育館

定員 30人(市内在住・在勤の人優先)

費用 無料

申し込み 4月14日(金)まで(受付時間は土日・祝日除く午前8時30分～午後5時)

※個人・事業所向け救急法講習は、10人以上から受け付けています。詳細は総務課・救急救助係まで問い合わせください。

保健相談センター

☎(875)2100

■平成29年度の高齢者肺炎球菌予防接種が始まります。

肺炎は死亡原因の3位で、4分の1～3分の1は肺炎球菌が原因と考えられています。肺炎球菌には90種類以上の型があり、「肺炎球菌予防接種」は肺炎を起こすリスクが高い23種類の型に対する予防効果と病気の重症化を防ぐ効果があります。

☆自己負担額4千円で接種できます！

高齢者肺炎球菌予防ワクチンを一度も接種したことがない人で、次の対象に該当する人は、自己負担額4千円で接種できます。

対象者 ①今年度65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になられる人

②60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓、呼吸器または免疫機能に障がいがある人(当該疾患に係る身体障害者等級1級程度)

費用助成 一人1回、対象年度1年間だけです。

※該当者には、4月に紫色の予診票を送付しますので、ご確認ください。詳細は予防係まで問い合わせください。

■ベビースクール

内容 離乳食についての講話・実演・試食(保護者のみ)

日時 4月21日(金) 午後1時～午後3時30分

対象 市内在住で4～8か月の乳児を持つ保護者

申し込み 4月18日(火)まで

■マタニティスクール
内容 食事と妊婦検診結果関連・グループワーク・妊婦体験・赤ちゃん人形抱っこ体験

対象 妊婦さんとそのパートナー(市内在住者)

日時 5月14日(日) 午前9時～正午

申し込み 4月14日(金)～5月11日(木)まで

■乳幼児健康診査日程
【乳児健診】

日程 4月16日(日)

受付時間 ▼前期(3～4か月)

月児)午後12時30分～午後3時 ▼後期(9～10か月児)

午前8時30分～午前11時

【1歳6か月児健診】

日程 4月6日(木)

受付時間 午後1時15分～午後2時15分

【3歳児健診】

日程 4月5日(水)

受付時間 午後1時15分～午後2時15分

○2歳児歯科健診事業

○歯の診察

○フッ素塗布

○歯磨きの仕方・保健指導

対象 2歳～3歳未満(3歳のお誕生日前日まで)の子

場所 市と契約している歯科医療機関

費用 自己負担額無料

■平成29年度がん検診等受診券について

平成29年度がん検診等受診券は5月1日(月)から使用可能となります。4月中に受けた検診は、検診費用が全額自己負担となるのでご注意ください。なお、がん検診等受診券は4月下旬頃に対象者へ送付予定です。詳細は健康づく

平成29年4月1日から 日本脳炎の予防接種が無料で 接種できるようになりました!!



日本脳炎とは

蚊が媒介する感染症で一度発症すると、根治療法はなく死亡や重度の後遺症が残る可能性が高い病気です。

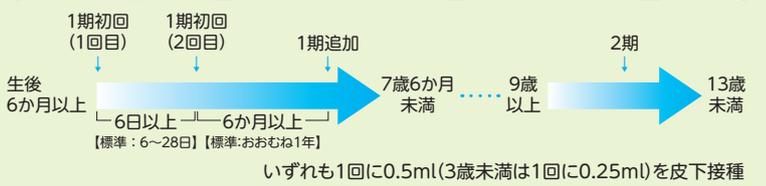
日本脳炎の現状

ワクチン接種の推進・蚊に刺される機会の減少・生活環境の変化などにより、国内の日本脳炎患者数は年間10例程度です。しかし、沖縄県では豚の抗体保有状況からウイルスが活動していることが示唆され、蚊の活動期間も長いことから特に日本脳炎のワクチンの接種が推奨されます。(平成27年度の浦添市の日本脳炎ワクチンの接種率は41.6%でした。)



接種対象者と接種スケジュール

【標準：1期初回は3歳以上4歳未満、1期追加は4歳以上5歳未満、2期は9歳以上10歳未満】



日本脳炎の特例対象者

- 平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれで日本脳炎予防接種4回接種のうち未接種回数分を20歳までに接種できます。
- 平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれで日本脳炎予防接種の1期(3回接種)が7歳6か月までに終了しなかった場合、未接種回数分を2期の年齢(9歳～13歳未満)に接種できます。

詳しくはかかりつけの医師や保健相談センターでご確認ください。

問い合わせ こども健康課 予防係 ☎(875)2100

り課まで問い合わせください。

浦添市美術館

☎(879)32119

休館日 毎週月曜日
開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで) ※金曜日は午後7時まで(入館は午後6時30分まで)

■常設展

平成28年度第3期常設展

「技あり! 琉球漆器」

期間 4月23日(日)まで

平成29年度第1期常設展

「技あり! 琉球漆器 PART

1」

期間 4月29日(土)～9月

10日(日)

観覧料 一般200円 シル

バ165歳以上160円 大学

生130円

■企画展

「風景写真」プロデュース写真

展 見てほしい 守ってほし

い 私たちの大切な風景50「九

州・沖縄」

期間 4月19日(水)～23日

(日)

観覧料 無料

※4月25日(火)～28日(金)は、

展示替えのため休館します。

浦添市立図書館

☎(876)4946

休館日 毎週月曜日28日(金)資

料整理日、29日(土)昭和の日

■おはなしの部屋

内容 はるがきた

日時 4月8日(土) 午前11

時30分～正午

対象 4歳以上

その他 「おはなしの木の会」

による語り聞かせや絵本の読

み聞かせ

■アメリカ情報コーナー映画

会

※英語音声・日本語字幕付き

日時 4月9日(日)

①アメリカシネマ上映会

「The Solist」

午前10時から(89分)

②キッズイングリッシュ上映

会

「Madagascar: Escape 2

Africa」

午後2時から(117分)

■アメリカ留学説明会(在沖縄

米国総領事館職員による説明)

日時 4月19日(水) 午後4

時30分～午後5時30分

対象 アメリカ留学に関心の

ある人

定員 10人(先着順)

■英語のおはなし会

日時 5月2日(火) 午後4

時～午後4時30分

対象 どなたでも

その他 浦添市国際交流員

ジェレミー・エックスタイン

氏による英語の絵本読み聞か

せ

■こども読書ウィーク企画展

内容 小さな本の大きなせか

い

期間 4月15日(土)～5月

7日(日)

①空とぶじゅうたんおはなし

会

日時 4月16日(日) 午前11

時30分～正午

その他 当館職員による絵本

の読み聞かせ

②としよまる公開

日時 5月5日(金) 午前10

時～午前11時

場所 図書館前広場(雨天中

止)

浦添市立中央公民館

☎(879)5503

☎(879)5530

浦添市立中央公民館分館

☎・☎(879)6640

※全講座手話通訳有り

※申し込み 電話・FAX・

窓口・メール

■平成29年度 中央公民館・

分館の講座について

当館では、本年度もいろい

ろな講座を開催します。受講

料は原則無料ですが、内容に

よっては、材料費など参加者

の負担もあります。年間の講

座一覧表を5月に市ホーム

ページに掲載します。また、

講座一覧表は当館窓口でも配

布しています。

あなたにとつての新しい学

びを、この機会に始めてみま

せんか。

※詳細は公民館まで問い合わ

せください。(午前8時30分か

ら午後5時15分まで)

■初心者向け「手話を覚えよ

う!講座」

内容 ろうあ者(聞こえない

人)との大切なコミュニケーション

手段の手話を、今回は

あいさつや自己紹介など簡単

な手話表現を習得します。

日時 5月12日・19日・26日・

6月2日の毎週金曜日(全4

回) 午前10時～正午

講師 市内手話サークル

場所 中央公民館 第1研修

室

対象 市内在住・在勤の人

費用 無料

定員 20人

申し込み 4月7日(金)から

定員になり次第締め切ります

浦添市リサイクルプラザ

☎(861)3196

休館日 毎週月曜日29日(土)

◆講座の受け付けは、4月1日

(土)午前9時から

■菜園講座「島野菜を植えよ

う!」(全2回)

日時 4月15日、22日(土)

午前10時～正午

参加費 420円(資料代・

保険料含む)

持ち物 筆記用具(15日)・車

手(22日)

定員 20人

■ダンボールコンポストで生

ごみ堆肥を作ろう

日時 4月26日(水) 午前10

時～正午

参加費 100円(資料代・

保険料含む)

持ち物 筆記用具

定員 10人

■不用品提供のお願い

衣類、中高生の制服、本(マ

ンガや週刊誌は除く)、台所

用品、ベビー用品その他雑貨

(電池、電気製品は除く)など、

不必要な物がありませんたら、

衣類や食器類は洗って、次の

人が気持ちよく使える状態で

持ち込みをお願いします。

※不用品持込みの際は、ご住

所を確認できる運転免許証な

どを持参ください。

※物品の転売やフリマ出品は、

ご遠慮ください。

■食器の無料貸出

「使い捨て食器を減らそう」

イベントや行事、冠婚葬祭

などで使える食器や道具が多

数あります。ご利用ください。

(貸出は市内在住者以外の人も

可能です)

児童センター Information

開館日

月～土曜日

開館時間

午前10時～午後6時

※夜間開放もしています。
※行事などの詳細については直接各児童センターへ
問い合わせください。



保育課 わんぱく係
(内線:3624)



ROAD

輝く人たち No.10

カメラでつむぐ人とのつながり
～浦添工業高等学校写真部～

「カメラの魅力はありのままを写せたり、設定によって自分の目で見たものと違った表情の写真が撮れる。そのギャップがおもしろい」そう語るのは、今回主人公となる浦添工業高校写真部の3人です。

同校写真部は、日頃からその実力が認められ、これまで数々の受賞歴を誇ります。

去る2月に横浜市で開催された「Top Eye 全国高校生写真サミット2017」では、比嘉夏子さん（1年）の作品が個人最高賞となる秋元貴美子賞を、団体では比嘉さんに加え石橋未奈子さん（2年）、浦添莉乃さん（2年）の作品が優秀賞を受賞。同校からは3年ぶり2度目の個人最高賞受賞であり、団体上位入賞は県勢初となる快挙です。

写真部の活動に精力的に取り組む、日々カメラの技術を磨いている3人ですが、カメラに引かれたきっかけはそれぞれ違います。

比嘉さんは幼い頃から兄妹の誕生日会などイベントがある度にカメラを担当。「写真撮るの上手だね」と両親から褒められるのが嬉しくて、写真を撮り続けていくうちにカメラの魅力に引き込まれていきました。

石橋さんは祖父がカメラマンで、金庫に大切に保管されていたカメラに触りたいという思いからカメラに興味を持ち始めます。

浦添さんは「高校生活は青春したい!」という想いを持ち高校に入学。写真部の部活動紹介PR動画を見た瞬間「これが青春だ!」と直感し、入部を決意しカメラにハマったと言います。

写真部の活動は、「持っているからこそ見えるものがある」という教えの下、カメラは基本的に常に持ち歩き、何気ない日常と向き合うことをテーマにして、奥武島や浜比嘉島など様々な場所に足を運び散策しながら撮影をしています。その中で3人が大切にしていることは会話を通して相手のことを引き出すということ。

「ファーストコンタクトでは見せない顔も、時間をかけて会話をしていくと本当の顔を見せてくれるなと思う瞬間がある。同じ時間同じ空間を共有できた瞬間であり、その瞬間の顔をカメラに収めることが出来た時はうれいのです」と口を揃えて話す3人。「時には話が弾むあまり撮ることを忘れてしまうこともある」と微笑ましいエピソードも明かし、3人目を合わせて笑います。

Top Eye
全国高校生写真サミット2017
受賞作品

秋元貴美子賞受賞（最高賞）
「日常の裏側」



団体優秀賞受賞（3位相当）
「それぞれの休日」



■浦添工業高等学校写真部の実績

- ・第17回上野彦馬賞 ジュニア大賞受賞
 - ・第3回高校生スタジオポートレイトフォトコンテスト グランプリ受賞
 - ・全日本写真展2016 銀賞受賞
 - ・第22回全国高等学校写真選手権大会、通称「写真甲子園2015」で優勝
- その他にも数多くの受賞を誇り、全国屈指の写真強豪校



比嘉 夏子さん（1年）/左
石橋 未奈子さん（2年）/中央
浦添 莉乃さん（2年）/右

顧問の大城先生は「良い写真には必ずコンセプト（＝目標設定）がある。その写真を見ただけで写真の裏側や被写体の心情が伝わるためにはしっかりとしたコンセプトを持つことが大切です」と彼女たちに再確認させるよう話します。コンセプトをしっかりと持ち、被写体と一緒に歩き、言葉を交わし、相手の最高の瞬間を常に意識する。その全ての表情を見逃さずカメラに収める写真部の皆さん。「撮影を通じた人とのつながりは宝物。今後もつながりを大切に、見た人に伝わる写真を撮りたいです」と話す彼女たちの表情は、笑顔いっぱい写真愛に溢れています。

浦添工業高等学校 写真部顧問

大城 仁美 先生



今回のサミットは他の学校の作品も力作で素晴らしいものばかりでした。正直結果発表までどうなるか分からない接戦でしたが、県勢初のチーム賞を受賞できた事はとても光栄に思います。8月に開催される写真甲子園では強豪校が多くいます。しかし強豪校を意識してというよりも、「何を撮りたいのか」をしっかり持って撮影することで結果は伴ってきますので、そこをしっかりと指導して行きたいと思っています。

市からの
お知らせ



※詳細は市ホームページをご覧ください。

■平成29年度就学援助事業について

学校教育課(内線6515)

内容 子どもが安心して義務教育を受けられるよう、国立の公立の小中学校へ通う児童生徒の保護者を対象に「就学援助事業」を行っています。詳しくは学校を通してお知らせ通知を配布します。申請書が必要な人は、学校事務室または学校教育課まで。

援助内容

認定されると、学用品費・給食費・修学旅行費・医療費などの一部が援助されます。(生活保護を受けている場合は医療費と修学旅行費のみ)
対象 次の①～④のいずれかに該当すること
①現在、生活保護を受けている

②生活保護を停止または廃止されている

③市町村民税が非課税

④生活保護世帯に準ずる程度に困窮していると認められる

申請

・新規申請 4月7日(金)～28日(金)

※4月1日から援助開始

・追加申請 5月1日(月)

12月28日(木)
※申請月の翌月から援助開始

■児童扶養手当・特別児童扶養手当額の改定

児童家庭課(内線3613)

平成28年全国消費者物価指数が公表された結果、平成29年4月分(8月支給)から手当額が0.1%引下げとなります。

平成29年度(月額)	支給区分	本体額	第2子加算額	第3子加算額
児童扶養手当	全部支給	42,290円	9,990円	5,990円
	一部支給	42,280円～9,980円	9,980円～5,000円	5,980円～3,000円
特別児童扶養手当	1級	51,450円		
	2級	34,270円		

■母子及び父子家庭等医療費助成事業で「自動償還」制度がスタートします!

児童家庭課(内線3612)

母子及び父子家庭等医療費の助成金を受給するには、市役所窓口で申請する必要がありますが、平成29年4月1日以降に、県内の制度導入医療機関で受診した医療費は、自動償還制度(市役所窓口での申請手続きが不要になる制度)が利用できます。
※自動償還制度を導入していない医療機関で受診した場合は、従来どおり市役所窓口で申請手続きが必要です。

申請手続きが必要

また、制度実施に伴い、振込日が25日から末日に変更になります。現在受給中の皆さんには、新しい受給資格者証(若草色)を郵送しています。3月末までに受給資格者証が届かない場合はご連絡ください。

「自動償還方式」
平成29年4月1日受診分から

- 医療機関、調剤薬局で医療費の支払
- 医療機関、調剤薬局の両方で受給資格者証を提示

↓

市役所窓口での手続きが不要!

医療費の助成・振り込み
※支払いから2か月後の末日に振り込まれます

■認可外保育施設をご利用のお子様の保育料助成事業について(認可外保育施設利用料多子軽減事業助成金)

保育課(内線3629)

内容 認可外保育施設をご利用の児童について、世帯に2人以上の就学前児童のいる多子世帯(※1)に対して助成する事業です。

(※1)多子世帯とは、就学前の児童のうち、幼稚園や保育施設などを利用している児童が2人以上いる世帯を言います。

対象児童

多子世帯で認可外保育施設を利用している児童。ただし就学前の児童すべてが認可外保育施設を利用している場合は、最年長の児童を除く。

助成金額

- ① 対象児童のうち最年長の児童 月額3000円
 - ② 対象児童のうち最年長以降の児童 月額5000円
- 申請 4月から申請を随時受け付けます。

詳しい条件は、市ホームページまたは案内書類をご覧ください。案内書類は、ご利用の認可外保育施設や市役所保育課窓口で配布。

■認可外保育施設を利用しているひとり親家庭等への保育施設利用料補助事業について

保育課(内線3629)

内容 平成29年4月から①④の要件を全て満たす認可外保育施設を利用しているひとり親家庭等の児童の保育施設利用料を一部減免する事業を実施します。

対象者

- ① 浦添市に住所を有する
- ② 児童扶養手当受給者または母子及び父子家庭等医療費助成受給者

③ 浦添市に保育の必要性の認定を申請し、その認定を受けた児童の保護者(養育者)

④ 浦添市に保育所の利用の申し込みを行ったが、定員に空きがない等の理由により認可外保育施設(※注1)を利用している児童の保護者

(※注1) 沖縄県へ届出をしていない認可外保育施設が対象
※浦添市認可外保育施設利用料多子軽減助成事業との併給はできません。

利用料減免額

保護者が認可外保育施設に支払う月額利用料から認可保育所に入所した場合の保育料を差し引いた額(上限2万6千円)

申請期間 随時受付
申請の翌月から補助の対象と



墓地の所有者および管理者には墓地の清掃、安全管理の徹底が義務付けられています。清明祭、七夕などの行事の際には墓地の清掃を行ってください。また、壁などが倒壊するおそれのある場合は対策をお願いします。

墓地を造成する際には、次の看板設置が義務付けられています。無許可で墓地が造成されないためにも、市民の皆さんの協力が重要です。無許可で墓地を造成していると思われる墓地を発見した場合は、ご連絡ください。

環境保全課(内線3216)

■お墓をきちんと管理していただきますか?清明祭時の墓地の清掃

なります。(申請日が月の初日である場合は、申請した月から)申請方法 申請方法や対象となる家庭等の詳しい条件は、市ホームページまたは案内書類をご覧ください。案内書類は、ご利用の認可外保育施設や市役所保育課窓口で配布。

■4月～6月は狂犬病予防注射月間です

環境保全課(内線3215)

狂犬病予防法に基づく登録と毎年の予防注射は全ての飼い主の義務です。生後91日以上の犬は、5月

6月に市が実施する集合注射か動物病院で狂犬病予防注射を受けさせていただきます。



ホームページはこちら



■平成29年度固定資産税及び土地および家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

資産税課(内線2261・2265)

【固定資産税】平成29年度固定資産税の納税通知書を4月初旬に発送します。

納税通知書が届いたら内容の確認をお願いします。

納税通知書が届かない場合には、資産税課まで問い合わせください。

【土地および家屋価格等縦覧帳簿の縦覧】

簿の縦覧

地方税法第416条第1項の規定により、平成29年度土地価格等縦覧帳簿および家屋価格等縦覧帳簿を縦覧することができます。

縦覧帳簿には、市内にある土地・家屋の価格等が記載されています。この機会にご自身の資産と他の資産を比較して、その資産が適正に評価されているか、ご確認ください。なお、期間を過ぎると縦覧ができなくなります。

縦覧期間 4月3日(月)～5月1日(月) ※土・日・祝日を除く

■障がい者の自動車運転免許取得費および自動車改造費を助成します

福祉給付課(内線3564)

次のいずれの場合でも事前に相談および申請が必要です。助成限度額 10万円

●自動車運転免許取得費の場合

対象者 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳いずれかを所持する人で自動車運転免許取得資格がある人

申請に必要なもの

印鑑(認印可)・履歴書・運転免許適性相談結果票(3か月以内のもの)・障害者手帳免許取得期限があります。

●自動車改造費の場合(身体障がい者のみ)対象者

上肢障害、下肢障害または体幹機能障害の身体障害者手帳を所持する人

対象自動車

身体障がい者本人の名義で、身体障がい者本人が運転する自動車

申請に必要なもの

印鑑・改造業者見積書・所得証明書(本人または扶養義務者)・車検証・運転免許証・身体障害者手帳

所得に一定の制限があります。

■障がい者等の自発的活動を支援します

福祉給付課(内線3565)

障がい者が、日常生活等を営むうえで生じる「社会的障壁」を除去するための活動について、一定の条件を満たした団体等の対象となる活動のうち、事務局が認めた必要経費(上限5万円)を交付し支援します。

対象となる活動

浦添市内を拠点とした一定の条件を満たす団体が行う次

■4月1日から市役所の一部組織が変わります 行政改革推進室(内線2412)

変更理由	旧	新
課の統合	指導部 学務課	指導部 学校教育課
	指導部 学校教育課	
室の新設	-	企画部 企画課 こども政策室
	-	市民部 環境施設課 新一般廃棄物処理施設整備推進室
室の廃止	福祉部 福祉総務課 臨時給付金支給室	- (福祉総務課が事務を引き継ぎます)
名称変更	教育部 総務課	教育部 教育総務課
	水道部 総務課	水道部 水道総務課
	消防本部 総務課	消防本部 消防総務課

の活動等。
 ・情報交換等、災害対策、孤立防止（見守り）活動。
 ・社会復帰、ボランティア等活動その他、自発的な活動として市長が認める活動。

『広報うらそえ』便利な合冊版を販売中

国際交流課(内線2614)

『広報うらそえ』年間分をひとまとめにした「合冊版」を販売しています。

対象年度 平成25年度・26年度・27年度・28年度

取扱窓口 国際交流課

価格 700円

いずれの年度分とも少量の制作となっていますので、ご希望の人はお早めにお求めください。



浦添市軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成について

福祉給付課(内線3564)

この制度は、身体障がい者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴児の言語の習得、教育等における健全な発育を支援することを目的として、補聴器購入費等の一部を助成するものです。

申請窓口 福祉給付課

対象者 次に掲げる要件の全てを満たす児童

- ・市内に住所を有すること。
- ・18歳（平成11年4月2日生まれ以降）に達する日以降の最初の3月31日までにいる人。
- ・身体障害者手帳の交付対象とならない人のうち、補聴器を装用することにより言語の習得などの一定の効果が期待できると医師が判断する人。
- ※ただし、交付対象者および交付対象者の属する世帯全員が市町村民税所得割額が46万円を超える場合は、助成対象外となります。

助成額

見積額または基準価格のいずれか低い額の3分の2（千円未満切捨）

申請に必要なもの

申請書・医師意見書・補聴器等の見積書・印鑑・その他市長が必要と認める書類

申請方法

福祉給付課で申請書類を受け取り、必要書類を添えて申請手続きをしてください。

4月2日～8日は発達障害啓発週間です

福祉給付課(内線3569)

毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」とすることが国連総会で決議され、全世界の人々に自閉症を理解してもらう取り組みが行われています。これに対応してわが国でも毎年4月2日から8日を「発達障害啓発週間」として、自閉症をはじめとした発達障害について理解を深めていただく取り組みが全国各地で開催されています。

浦添市でもこの期間に合わせ「発達障害啓発週間パネル展」を、市役所1階の市民ロビーで開催します。

国民健康保険の加入・喪失には手続きが必要です

国民健康保険課

(内線3717・3723)

会社の健康保険を抜けた場合やその扶養から外れた場合は、国民健康保険に加入しなければなりません。また、国民健康保険被保険者が会社の健康保険に加入した場合や、その被扶養者となった場合は、国民健康保険を喪失しなければなりません。

国民健康保険の加入・喪失の手続きは、国民健康保険課窓口で14日以内に行ってください。（勤務先で国保の加入・喪失の手続きはできません）

国民健康保険加入手続きに必要なもの

- ・健康保険資格喪失証明書
- ・本人確認書類（運転免許証等）
- ・別の世帯の代理人が手続きする場合は委任状と代理人の本人確認書類

国民健康保険喪失手続きに必要なもの

- ・新たに加入した健康保険証（未交付の場合は、資格取得証明書等）全員分

平成29年度「はり、きゆうあん摩マッサージ指圧施術料金助成事業」を実施します。

国民健康保険課

(内線3711・3730)

1回の施術につき800円の助成（利用券を交付）します。※1セット6回分、2セットを限度とする。

実施期間 平成30年3月30日（金）まで。

対象者 国民健康保険加入者で末しょう神経疾患または運動器疾患により医師の診断を受けたことのある人。（※ただし、国民健康保険税に滞納のない世帯に限ります。）

制限 施術は、本市の指定す

る担当施設所で、被保険者1人につき、1日1回の利用です。
申請方法 国民健康保険被保険者証と印鑑を持って国民健康保険課窓口で申請をしてください。
 ※長寿（後期高齢者）医療制度加入者は該当しません。予算の都合上、利用券の交付を年度途中で終了する場合があります。

■児童・生徒の安全確保のために

市民生活課(内線3011)
通学路の安全確保にご協力ください。

4月は登下校に慣れない園児や児童・生徒が通学路を歩きます。

小学校の周辺、おおむね500mの範囲でスクールゾーンを設定し、歩行者と車両の通行を分け、通学時の子どもたちの安全を図ることを目的に侵入禁止等の交通規制、指導取締りなどを行っています。

同様に、警察署では生活道路の安全確保を目的に、区域（ゾーン）を定めて最高速度30km/hの速度規制を行い、ゾーン内における速度抑制や抜け道として通行する行為の抑制等を図る対策を行っています。

そして、恒例の春の全国交通安全運動、4月10日は、「交通事故死ゼロを目指す日」を

設定しています。
 全国交通安全運動は、国民自身による交通環境の改善に向けた取組を推進しています。市民・県民のご協力により子どもたちの交通事故ゼロを目指しましょう。

■「てだこてくく運動」

学校教育課(内線6561)

浦添市教育委員会では、子どもたちが歩いて登下校をする「てだこてくく運動」を推進しています。スポーツ少年団や部活動等に取り組んでいる子どもと、日頃、運動をしない子どもとの間の運動量の二極化が大きな課題として取り上げられています。徒歩による登下校は、体力の向上、望ましい運動習慣の確立に大きな効果があります。さらに、毎日、歩きながら見聞き観察



をする中で様々なことを感じることを通し、主体的に考えて行動する子どもに育つ効果も期待することができます。子どもたちが登下校の時間の中で自分なりに多くのことを感じ、健やかで情操豊かに成長してもらうために、引き続き、皆さんの「てだこてくく運動」へのご理解とご協力をお願いします。

■各種相談窓口のご案内

市民生活課(内線3012)
市民相談室・消費生活相談室
 ☎(851)5059

各種相談無料。秘密厳守します。

場所

・市民相談室（市役所1階）
 ※人権相談の場所は男女共同参画ハーモニセンター

【各種相談】

●市民相談

市民生活に関わる市民の一般相談および市行政に対する意見や要望、苦情など。

日時 月～金曜日、午前9時～午後5時（※祝日を除く）

●法律相談（要予約）

市民生活に関わる諸々の法律相談。

日時 弁護士相談は毎週火曜日、司法書士相談は毎週水曜日、ともに午後2時～午後4時30分

●行政相談

行政機関等の業務に関する相談。

日時 毎週木曜日（第5週木曜日を除く）午後2時～午後4時

●消費生活相談

日時 毎週月・水・金曜日午前10時～午後4時

●人権相談

日時 毎月第1木曜日午前10時～午後4時

※各種相談窓口は正午～午後1時、土日祝日は休みとなります。

市の募集

※詳細は市ホームページをご覧ください。

■介護予防教室参加者募集!

地域支援課
(内線3531～3534)

65歳以上生まれ！市内のスポーツクラブで筋トレや水中運動を体験してみませんか？

5月からの週2回2か月間 ※開催日時などは開催場所によって異なりますので、詳細は問い合わせください。

場所

〈生きいき貯筋くらぶ〉

○カーブス（女性専用）

▼浦添パークレー ▼浦添宮城

○メデイカルジム VIVID

○まじゅんらんど

○ワールドウイング沖縄

〈しまいゆくらぶ〉

○JSS 浦添スイミングス

平成29年度浦添市老人クラブ連合会 会員募集!

シニアの輝く場所、生きがいと健康づくりの場所として、老人クラブと一緒に楽しい時間を過ごしませんか?

老人クラブとは

老人クラブとは、地域を基盤とする高齢者の自主的な組織で60歳以上で構成されています。
現在、浦添市内41自治会がある中で、32の老人クラブがあり、内29クラブが市老連に加入してグラウンドゴルフ大会やボウリング大会のスポーツを始め、舞台発表会での踊りや老人・婦人合同運動会で楽しく元気に活動しています。

老人クラブが目指すもの

- ①生きがいづくり(高齢期の充実) …… 趣味、文化、レク等
- ②健康づくり(健康寿命を伸ばす) …… 健康学習、運動、体力づくり等
- ③仲間づくり(同世代の連帯、支え合い) …… 例会、声掛け、友愛、親睦旅行等
- ④地域づくり(社会貢献) …… 環境美化、リサイクル、ボランティア、世代間交流等

老人クラブの活動

全国三大運動 「健康・友愛・奉仕」

※沖縄の言葉でも、「ガンジュー、チムグクル、ユイマール」と、昔から大切に伝えられている言葉です。

高齢者が元気だと地域全体が元気になります。
高齢者のひきこもりを防止し、みんなで声をかけあい支え合う地域づくりを共に目指しましょう。



グラウンドゴルフで見せた最高の笑顔



チームワークと生き生きとした姿を見せた舞台発表

浦添市老人クラブ連合会 ☎(878)2224

浦添市青少年健全育成市民会議は、広く市民の総意を結集し、本市の青少年健全育成施策と呼応して、青少年の健全な育成を図ることを目的として組織されています。その定期総会を開催します。

子ども青少年課
(内線6615)

■平成29年度 浦添市
青少年健全育成市民会
議 第31回定期総会
のご案内

関係機関からの
お知らせ・募集



▲ホームページはこちら

クルール
○ガルフウェーブゾーン前田
対象者 市内在住の65歳以上の人で、介護の認定を受けていない人を優先します。
※初めて利用される人を優先します。

費用 1回あたり1000円

定員 各事業所3〜10人

申込方法 電話で仮予約をし、地域支援課で申込書を記入。

その他 教室参加前にオリエンテーションに参加してください。オリエンテーションは4月21日(金)午後2時から。

■こどもエコクラブメンバー募集(登録無料・特典有り)

環境保全課(内線3221)

こどもエコクラブは、幼児から高校生までなら誰でも参加できる団体のことで、登録すると活動に役立つツールや賠償責任保険を受けられます。活動内容は、自然観察、リサイクル・ごみ拾いなど、家庭・学校・地域で身近にできる活動なら何でもOKです。
登録は、市ホームページからすぐに申請ができ、登録料

や年会費は無料です。
詳しくは、市ホームページまたは環境保全課まで問い合せください。



▲ホームページはこちら

■平成29年度 浦添市
放課後子ども教室を募集します!

生涯学習振興課
(内線6063)

募集対象 小・中学校、市内

で社会教育活動を行う団体・個人
募集教室数 29教室程度
教室の活動期間 平成29年5月1日(月)〜平成30年2月28日(水)
応募期間 平成29年4月7日(金)〜20日(木)午後5時まで
応募方法 所定の申請書を生涯学習振興課へ提出。申請書は生涯学習振興課窓口で配布、市ホームページからもダウンロードできます。
選考方法 書類審査後、承認書を交付します。

愛は、
どのように
響くのだろうか

奈良ゆみ Yumi Nara soprano
ソプラノ

オリヴィエ・メシアン **松平頼則**
"愛の歌" chant d'amour
渡具知愛

2017. 4/22(土) 開演 18:30 開演 19:00
浦添市でだこホール(小ホール)
一般 3,000円 学生 1,500円

Program:
「愛の歌」 松平頼則
「愛の歌」 松平頼則
「愛の歌」 松平頼則
「愛の歌」 松平頼則

日時 4月28日(金)
受付 午後5時30分から
開会 午後6時から
場所 中央公民館3階ホール

浦添市でだこホール
開館10周年記念事業
第1弾
オリヴィエ・メシアン
松平頼則(愛の歌)

浦添市でだこホール
☎(942)4360

パリ在住のソプラノ歌手・奈良ゆみさんと沖縄在住のピアニスト・渡具知愛さんがメシアン&松平の「愛の歌」を奏でます。

日時 4月22日(土) 午後7時開演
場所 浦添市でだこホール小ホール
料金 一般・3000円 高

在校生以下1500円
出演 奈良ゆみ(ソプラノ)、渡具知愛(ピアノ)

JICAボランティア
平成29年度春募集
☎(876)6000

青年海外協力隊、シニア海外ボランティア、日系社会青年ボランティア、日系社会シニアボランティア各事業への参加者を募集しています。

募集期間 5月10日(水)まで
説明会(浦添市)
4月21日(金) 午後7時から午後9時まで
場所 JICA 沖縄
詳細はJICA ボランティアホームページをご覧ください。

沖縄県地域最低賃金	沖縄県特定(産業別)最低賃金	
714円 (平成28年10月1日から)	畜産食料品製造業	714円(平成28年10月1日から)
	糖類製造業	726円(平成28年11月24日から)
	清涼飲料、酒類製造業	714円(平成28年10月1日から)
	新聞業	795円(平成28年11月5日から)
	各種商品小売業	723円(平成28年11月4日から)
	自動車(新車)小売業	732円(平成28年11月13日から)

沖縄県の最低賃金が改正されました。必ずチェック、最低賃金!使用者も、労働者も。

沖縄労働局 労働基準部
賃金室
☎(868)3421

沖縄県最低賃金改正のお知らせ

▲ホームページはこちら

編集後記

お知らせページにありましたが、4月は新生活スタートの月であり、登下校に慣れない子どもたちが通学路を歩きます。子どもたちが安全にそして安心して登下校できるよう、車を運転する側としては「だろっ運転」ではなく、かもしれない運転を心がけたものです。私の息子も新一年生。子を持つ親として子どもの安全・安心を切に願います。(上江洲)

春 春の訪れを感じられるようになり、新しい出会いの花も咲きはじめる季節ですね。4月も様々な講座やイベントが行われますので、すてきな出会い、新しい自分との出会いを期待してかけてみませんか。私は様々な行事の取材を通して、多くの市民の声を聴き、すてきな笑顔に出会い、情報発信の大切さを学ぶことができました。人事異動で別の課へ異動することになりましたが、異動後も積極的に行事等に参加していろいろな出会いを楽しみたいと思います。本当にありがとうございました。(宮平)

広 報広聴業務に携わって3年が経ち、人事異動で別部署に配属となりました。3年間を振り返って今までのレイアウトや企画など大きく変わったなと実感しています。楽しい広報誌を作成するために市民の顔が見える広報誌を意識して取材では実際講演を受講した人の声や、ROADでは密着取材をして各分野で頑張る人を取り上げるなど、私自身とても勉強になりました。皆さんの声が活力になりますので、ぜひ広報広聴係へメールをください!皆さん今までありがとうございました!また来年度も!(宮里)

広 報に配属され、1年が経ちました。去年の「私の歓迎会」が昨日のように感じるほどあっという間で、すく新鮮な一年でした。楽しいことばかりではないですが、市民の皆さんから「広報見てるよ!」毎回楽しみにしているから、これからもがんばってね!という言葉が励みになっています。2人の先輩が異動になってしまいましたが、新たなメンバーとともにまた1年、頑張っていきますのでよろしくお願い致します。(玉城)

琉球八景展



城嶽霊泉

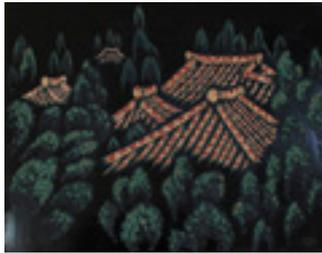
今年も「琉球八景」公開の季節がやってきました!「琉球八景」は江戸時代後期に活躍した浮世絵師・葛飾北斎による8枚の錦絵で、それぞれに琉球の景勝地が描かれています。

観覧料 一般200円(160円) 大学生130円(100円)
65歳以上160円 高校生以下は無料
※()の料金は20人以上の団体料金です。
※新収藏品展・常設展もご覧いただけます。

新収藏品展

会期 4月29日(土)～5月14日(日)

28年度に当館に新たに入った作品の中から、約40点をお披露目します。作品の中には、イギリスの大英博物館に所蔵されているものと同じ潤塗花鳥密陀絵箔絵八角食籠(琉球)や達磨図(山田真山作)などが並びます。多彩な作品をぜひお楽しみください。



影漆「竹富島風景」昭和48年 前田孝允作

平成29年度第1期常設展

「技あり!琉球漆器PART-2」

会期 4月29日(土)～9月10日(日)

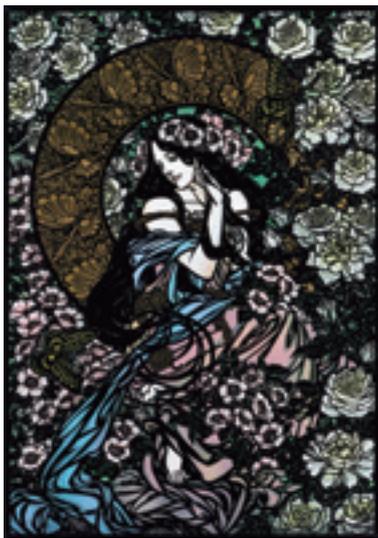


朱漆トランプ時絵煙草セット



朱漆紅型文漆絵食籠

究極の「カミワザ」沖縄初登場



倪瑞良「薔薇色の季節」

息を呑む繊細美

切り絵アート展

2017年4月16日(日)まで

日本を代表する切り絵作家 11 人の個性あふれる作品 110 点を、沖縄初展示します。繊細で華麗な切り絵アートをご覧ください。

出品作家：蒼山日菜・井出文蔵・酒井敦美・関口コオ・筑紫ゆうな・辰己雅章・倪瑞良・林敬三・百鬼丸・福井利佐・柳沢京子

<特別展示> 古堅ちひろ (Paper Jewelry デザイナー)

観覧料 一般900円(800円)、中・高校生700円(600円)、小学生500円(400円)
※()の料金は20名以上の団体料金です。

問い合わせ 琉球新報社営業局 ☎(865)5200(平日午前10時～午後5時)

浦添市美術館 ☎(879)3219

〒901-2103 浦添市仲間1丁目9番2号 午前9時30分～午後5時(最終入館は午後4時30分) ※金曜日は午後7時まで ※毎月曜日休館・3月20日(月)は開館